

熊本アイランド協会 第23期(2021年)市民講座 年間テーマ『アイランドの宝物』

ギネスの黒ビール、モハーの断崖、リバーダンス、緑のセント・パトリック・パレード、小振りで上品なハープの音色、歌手エンヤの美しくも神秘的な歌声、今もパブで語り継がれる S. ヒーニーや W. B. イェイツの詩の朗読、どこまでも続くドラムリンという低い丘陵の地形、ケルトの聖地〈まほろば〉の丘ターラ。いずれもアイランドの奇跡ともいえるべき文化的あるいは地質学的な宝物です。

アイランドは原語ではエールと呼ばれ、ヨーロッパでは最古のケルト民族が建国した国です。信仰は三つ葉のクローバーに三位一体を託して伝えるカトリック。ハイクロスは太陽の光の輪と十字架が組み合わされたアイランド独特の十字架です。道端には妖精も住んでいると信じられています。

現下、世界はコロナ禍を抱えつつ、困難な時代の中にあります。アイランドは歴史的に17世紀のクロムウェルによる大破壊、19世紀のじゃがいもの大飢饉、その後移民として新大陸へ大移住。そして長期に渡るイングランドとの確執などを乗り越えて今日に至っています。

この市民講座ではケルト(アイランド)の人たちの心の姿に光を当てます。それはアイランド人を父親としてもつラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の心に少しでも近づくことになります。熊本に3年住み、名作を多く残してくれたハーンです。彼の熊本における顕彰の意味を込めてこの地にあって市民講座を開き、アイランドとハーンのことを思い出すことは大切なことであるに違いありません。

【会 場】株式会社お菓子の香梅 帯山店 ドゥ・アート・スペース

【時 間】14:00~15:30(90分)

【受講料】200円(飲み物とお菓子代)

新型コロナ対策のため飲食の提供を中止する場合、受講料は無料です

#	日付	テーマ	講師
1	5/29(土)	ハーンが集めたカリブの諺	西川盛雄熊本大学名誉教授
2	7/24(土)	アイランドにおける水の信仰	高木朝子熊本高専准教授
3	8/28(土)	スターウォーズとアイランド	立山由生ワシントン外語学院院長
4	9/18(土)	ドルイドとハーンの宗教観	坂本敏弘小泉八雲熊本旧居館長
5	11/27(土)	ハーン作品の朗読	朗読グループ〈石露の花の会〉

協力団体:熊本八雲会、小泉八雲熊本旧居保存会、五高記念館友の会(順不同)

市民講座はどなたでも受講できます。ご予約は不要ですのでお気軽にお越しください。

新型コロナ対策のため、受講者の皆様に検温や手指消毒、マスク常時着用、咳エチケットへのご協力をお願いする他、入場制限や講座の中止や延期、保健所等公的機関への情報提供などを実施することがございます。また、団体での受講は事前にご連絡ください。